

令和5年度
第12回 通常総会議案書(案)

日時 令和5年5月31日(水) PM3:30

場所 松任文化会館ピーノ 大ホール

公益社団法人 松任法人会

第 1 2 回 通常 総会 次第

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 議長選出
4. 定足数の確認
5. 議事録署名人の選定
6. 議事（決議事項）
 - 第 1 号議案 令和 4 年度 収支決算報告承認の件
 - 第 2 号議案 理事及び監事選任の件
7. 報告事項
 - (1) 理事会承認事項
 - 令和 4 年度 事業報告について
 - 令和 5 年度 事業計画及び同収支予算について
 - (2) その他
8. 特別功労者表彰（感謝状贈呈）
9. 会員増強功労者表彰
10. 来賓祝辞
11. 閉会のことば

————— 記 念 講 演 会 —————

テーマ：「コロナ後の日本経済再生のシナリオ」

講 師： 嘉悦大学教授・㈱政策工房 代表取締役会長
高橋 洋一（たかはし よういち）氏

令和4年度 事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I. 事業概要

令和4年度は、前年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大が猛威を振るい、国民の生活面や経済面に甚大な影響・被害を与える状況が続きました。

さらに、昨年2月には、ロシアのウクライナ侵攻という異常な事態が発生し、世界的な原油価格の高騰、食料品不足、物価上昇など、世界経済等への様々な影響が生じており、また、円安の進行による国内経済や社会生活への影響も懸念される状況が続いております。

当松任法人会の事業活動につきましては、そのような厳しい状況の中、コロナ禍の状況に十分留意しながら、①初の会員交流会の開催、②会員ニーズを踏まえた研修会や消費税インボイス制度説明会の開催、③法人会主催の年末調整説明会の開催、④小冊子の無償配布、⑤メール通信・FAX通信による各種情報の配信、⑥青年部会による租税教室の実施時期の前倒し、⑦女性部会の絵はがきコンクールの充実、⑧ホームページの更新と利活用の促進など、おおむね計画どおりに実施することができました。

また、コロナ禍の状況に留意しつつ、組織一丸となって会員増強に積極的に取り組み、5年連続で全国トップクラスの顕著な成果を挙げることができました。

以下、令和4年度に実施した主な活動は次のとおりです。

II. 主な活動

1 公益目的事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業（公益1）

- ア 税法・税務を中心とした説明会、研修会等の実施
- イ 会員のニーズや社会情勢等を踏まえた研修会の開催
 - ・松任法人会の税ミナールの開催 2回
 - ・松任法人会主催の年末調整説明会 2回
 - ・消費税インボイス制度説明会（松任税務署と共催）11回など
- ウ 青年部会・女性部会による租税教室の実施
 - ・小学校については、授業カリキュラムを考慮し、実施時期を1学期に前倒し（5小学校）
- エ 広報紙「納税いしかわ」の発行、全法連広報誌の配布
- オ 講演会・説明会等における税のパンフレット等の配布、ホームページへの掲載、定期発送便で案内チラシ等を送付、税の小冊子の配布等による各種税情報の発信
- カ 消費税のインボイス制度・軽減税率制度等に関する周知・広報活動の実施

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業（公益1）

- ア 全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁主催の中学生の「税についての作品」募集事業への参加

- イ 女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」の実施
 - ・青年部会及び松任税務署との連携、役員等による小学校訪問など、募集活動を充実し、過去最多の 900 点を超える応募となった。
- ウ 全国青年の集い、全国女性フォーラムへの参加（青年部会・女性部会）
- エ 国税電子申告・納税システム（e-Tax）、地方税ポータルシステム（eLTAX）の一層の普及及び添付書類を含めた電子化の推進活動の実施
- オ 消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）の周知・広報活動の実施
- カ 改正電子帳簿保存法に関する周知・広報活動の実施
- キ キャッシュレス納付の普及拡大に関する周知・広報活動の実施
- ク 期限内納付の推進に関する啓発活動の実施
- ケ マイナンバーカードの積極的な取得と利活用促進など、社会保障・税番号制度の普及及び定着に向けた周知・広報の実施

（３）税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公益１）

- ア 全国大会への参加
- イ 令和５年度税制改正に関するアンケート調査の実施
- ウ 令和５年度税制改正提言事項の市長等への要望活動の実施

（４）地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業（公益２）

- ア 一般市民も対象とした公開講演会の開催
- イ インターネットセミナーの利用拡大、各種研修会等の開催
- ウ 地域福祉施設へのタオル及び物品の寄贈
- エ 使用電力の１５％節電への取り組みと、節電対策に対する啓発活動の実施（「いちごプロジェクト」）
- オ 企業の税務コンプライアンス向上に対する支援（「自主点検チェックシート」の利用促進）

２ 収益事業等

組織の強化・財政基盤関係

（１）会員増強に関する事業

- ア 「役員１人１社獲得」の目標意識に基づき、役員・各支部・事務局の緊密かつ機動的な連携による会員加入勧奨の実施
- イ 会員増強月間（１０～１２月）における重点的な会員加入勧奨の実施
- ウ 本会全会員及び税理士（税理士会）等に対する「お友達紹介キャンペーン」を１年を通して実施
- エ 会員増強月間に限らず１年を通した取り組みや、提携保険会社との連携による取り組みの推進
- オ 退会防止を意識した各種施策の実施

(2) 会員支援事業

- ア 各種懇談会、懇親会の実施
- イ 初の会員交流会の開催
- ウ 会員企業に対する支援と財政基盤強化に資するための福利厚生事業の推進
- エ 小冊子の無償配布
- オ 会員への連絡網を整備し、メール通信・FAX通信により各種情報を配信
- カ ホームページを全面的に更新し、その利活用の促進を周知

3 その他本会の目的を達成するために必要な事業

総会・会議等

- (1) 総会
- (2) 理事会
- (3) 正副会長会
- (4) 各委員会
- (5) 支部会議
- (6) 部会会議
- (7) その他の会議

事業報告附属明細書

項 目		事 業 名	実施年月日	参加者等	備 考
公 益 1	税知識の普及を目的とする事業	新設法人説明会 【税務署共催】	R 4. 10. 18	19名	講師:松任税務署担当官
		法人決算期別説明会	R 4. 4. 8	21名	講師:松任税務署担当官
			R 4. 5. 13	12名	
			R 4. 8. 18	11名	
			R 4. 12. 15	19名	
		年末調整説明会 【法人会主催】	R 4. 11. 18①	52名	講師:松任税務署担当官
			R 4. 11. 18②	43名	
		インボイス制度説明会 【税務署・青申会・間税会との共催】	R 4. 9. 27①②	36名	計11回 講師:松任税務署担当官
			R 4. 10. 26③④	35名	
			R 4. 11. 28⑤⑥	33名	
			R 4. 12. 23⑦⑧	11名	
			R 5. 1. 13⑨⑩	17名	
			R 5. 1. 16⑪	5名	
		新たな研修会【松任法人会の税ミナール No. 3】	R 4. 5. 18	25名	電子帳簿保存法 ポイントと対応 松任税務署担当官
		新たな研修会【松任法人会の税ミナール No. 4】	R 4. 9. 16	21名	相続・贈与のちよっとイイ話 【第2回】税理士 石黒敏晴氏
		特定法人税務研修会	R 4. 11. 15	108名	石川県地場産業振興センター
		支部別税務研修会	R 4. 9. 6	23名	鶴来・白山支部 講師:松任税務署長
			R 4. 9. 16	21名	松任支部 講師:松任税務署長
			R 4. 10. 4	16名	美川支部 講師:松任税務署長
			R 4. 10. 27	14名	野々市支部 講師:松任税務署長
		その他の税務研修会	R 4. 4. 19	37名	理事会後の研修会 講師:松任税務署長
			R 4. 9. 13	42名	
			R 4. 11. 17	206名	税を考える週間講演会・研修会
			R 5. 2. 8	30名	青年部会・座談会 講師:松任税務署長
		租税教室	R 4. 11. 24	57名	女性部会:一般・女性経営者 ～知っておきたい節税の知恵～ 講師 税理士 木村紀代氏
			R 4. 5. 20	163名	青年部会:富陽小学校
			R 4. 6. 1	165名	青年部会:蕪城小学校
			R 4. 6. 13	121名	青年部会:御園小学校
			R 4. 6. 17	74名	青年部会:松南小学校
			R 4. 7. 13	72名	青年部会:館野小学校
		納税いしかわの発行	R 4. 8	9,460部	白山市・野々市市とも回覧
			R 4. 11	46,160部	白山市全戸配布/野々市市回覧
			R 5. 2	67,560部	白山市・野々市市とも全戸配布
		全法連広報誌ほうじんの配布	R 4. 4	1,300部	春号
			R 4. 8	1,300部	夏号
			R 4. 11	1,300部	秋号
			R 5. 2	1,300部	新年号

項 目		事 業 名	実施年月日	参加者等	備 考
公 益 1	税知識の普及を目的とする事業	その他税の広報活動	年間		税情報の発信(ホームページ) 税の小冊子等の配布 (希望をとって計3回) 「年末調整実務」全会員に配布 消費税インボイス制度等の周知
	納税意識の高揚を目的とする事業	税の作文等コンクール(中学生)	R 4. 3～11	518点	作文、書道、ポスター
		税に関する絵はがきコンクール募集(小学生) ・審査会 ・表彰式 ・作品展示会	R 4. 5 ～R 4. 11 R 4. 9. 21 R 4. 11. 1 R 4. 11 R 5. 2～5. 3	904点 20名 41名 一般来場者 来署者等	・青年部会の租税教室5校、 松任税務署・税理士会の租税 教室5校をはじめ全24小学校 に対し応募を呼びかけ ・松任学習センターで表彰式 イオンモール白山3 階会場 松任税務署 確定申告会場
		全国女性フォーラムへの参加	R 4. 4. 14	4名	静岡大会
		全国青年の集いへの参加	R 4. 11. 24 ～25	16名	沖縄大会
	税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業	全国大会への参加	R 4. 10. 13	3名	千葉大会
		税制改正に関するアンケートの実施	R 4. 4	26名	全法連
		税制改正に関する市長等への要望活動	R 4. 11. 18 R 4. 12. 7	7名 8名	野々市市長、同市議会議員 白山市長、同市議会議員
	地域企業の健全な発展に資する事業	公開講演会	R 4. 5. 25	78名	青年部会:栗 貴明 野々市市長
			R 4. 5. 31	152名	本会:杖村修司 北國銀行頭取
			R 4. 11. 17	206名	講師:中村逸郎 氏
		支部別講演会	R 5. 2. 10	30名	美川支部:①杉浦 司 氏 ②石川県警サイバー犯罪対策課
			R 5. 2. 13	150名	鶴来・白山支部:門倉貴史 氏
		インターネットセミナー	年間	7,547回	セミナーオンデマンド:イー・ブレーション
公 益 2	地域社会への貢献を目的とする事業	「自主点検チェックシート」の利用促進	年間	1,500部	全会員へ配布(1月) 説明会・会議等での周知 広報紙配布の際にチラシ送付
		他法人会との情報交換等	R 4. 11. 24 ～25	16名	青年部会 沖縄大会
		青年部会研修会	R 4. 7. 20	23名	Ricca 租税教室・健康経営
		女性のための研修会等	R 4. 10	⇒ 中止	女性部会・視察研修
			R 4. 11. 24	57名	着物の楽しみ方をマスター しませんか・・・ 講師 鶴賀雄子氏
		タオル等の抛却提供等	年間	200本	研修会、会議等の機会に提供あり
	寄贈事業(ポータブルトイレ・タオル)	いちごプロジェクト	R 4. 10. 3	9名	社会福祉法人 手取会 特別養護老人ホーム「大門園」
			夏・冬	1,300部	節電チラシ 1300部 うちわ 100個 配布
	収益事業等	役員と事務局との連携による取り組み	年間	1年間の純増 +24社	緊密かつ機動的な連携で企業訪問し加入勧奨
		会員増強月間における重点的な加入勧奨	R 4. 10～12		「役員1人・1社」目標 未加入法人や新設法人等に対する取組
		1年を通じた「お友達紹介キャンペーン」の実施(法人会会員・税理士ほか)	年間	5年連続 全国の最優秀賞	松任法人会の役員等に周知 税理士・税理士会に対して協力要請など
		北陸税理士会松任支部との意見交換会	R 4. 8. 2	9名	税理士会に対して協力要請など
		各支部の積極的な取り組み提携保険会社との連携	R 4. 9～12 年間		支部役員会で具体的な協議 推進員等との顕密な連携

項 目		事 業 名	実施年月日	参加者等	備 考
収益事業等	会員支援事業	会員交流のための懇談会等の開催	年間		各種会議、研修会等
		新たな会員交流会の開催	R 4. 5. 31	74名	第11回通常総会において初めて開催
		青年部会・部会員交流会(通常総会)	R 4. 5. 25	41名	通常総会後の交流会
		青年部会・部会員交流会(研修会)	R 4. 7. 20	22名	健康経営・租税教室研修会後の交流会
		青年部会・部会員交流会(税務署長を囲む座談会)	R 5. 2. 8	30名	Ricca 座談会後の交流会
		女性部会・昼食懇談会	R 5. 3. 15	27名	かつ新
		F A X 通信とメール通信の配信	年間	FAX 7回 メール 6回	会員への連絡網を整備し、タイムリーな情報等を発信
		福利厚生事業の推進	年間	PET 26名	会員企業に対する支援 (PET健診の案内ほか) 財政基盤強化に向けた取組
総会・会議等	総会	第 1 1 回通常総会	R 4. 5. 31	99名	令和3年度 事業報告等 松任文化会館ピーノ
		令和 4 年度 青年部会通常総会	R 4. 5. 25	43名	令和3年度 事業報告等 グランドホテル白山
		令和 4 年度 女性部会通常総会	R 4. 5. 11	32名	令和3年度 事業報告等 グランドホテル白山
	理事会	令和 4 年度 第 1 回	R 4. 4. 19	37名	令和3年度 事業報告等 令和4年度 通常総会について
		令和 4 年度 第 2 回	R 4. 9. 13	42名	令和4年度 業務執行状況等
		令和 4 年度 第 3 回	R 5. 2. 27	40名	令和5年度 事業計画等
		青年部会役員会	R 4. 4. 6	21名	令和3年度 事業報告等 令和4年度 通常総会について
			R 4. 7. 20	18名	租税教室・健康経営等
			R 5. 1. 13	20名	令和5年度 事業計画・予算等
		女性部会役員会	R 4. 4. 7	17名	令和3年度 事業報告等 令和4年度 通常総会について
			R 4. 7. 15	16名	令和4年度の事業活動について
			R 4. 9. 21	15名	絵はがき審査会、視察研修 租税教室・講演会等
			R 5. 1. 20	13名	令和5年度 事業計画等
		本会 正副会議	R 4. 4. 19	6名	理事会提出議案 新型コロナ対応 ほか
		本会 正副打合せ会	R 4. 7. 15	6名	税務署長表敬訪問
	正副会長会	本会 正副会議	R 4. 7. 26	6名	令和5年度の事業取組全般 当日の組織厚生合同委員会
		本会 正副会議	R 4. 9. 13	6名	当日の理事会 業務執行状況全般 ほか
		本会 正副会議	R 4. 12. 7	6名	業務執行状況全般 会員増強、役員改選 ほか
		本会 正副・支部長・委員長会議	R 4. 12. 26	7名	業務執行状況全般 令和5年度の新規施策 ほか
		本会 正副会議 (合同会議)	R 5. 1. 26	6名	令和5年度 事業計画・予算 役員改選 ほか

項 目		事 業 名	実施年月日	参加者等	備 考
総 会 ・ 会 議 等	正副部会長会	青年部会 正副会議	R 4. 4. 6	8名	当日の役員会、租税教室、健康経営、会員増強
		青年部会 正副会議	R 4. 7. 20	8名	当日の役員会、租税教室、健康経営、会員増強
		青年部会 正副会議	R 5. 1. 13	8名	当日の役員会 令和5年度 事業計画・予算
		女性部会 正副会議	R 5. 1. 20	7名	当日の役員会 令和5年度 事業計画・予算
	監査会	本会	R 4. 4. 13	5名	令和4年度事業・会計監査
		青年部会	R 4. 4. 6	4名	令和4年度事業・会計監査
		女性部会	R 4. 4. 7	4名	令和4年度事業・会計監査
	支部役員会	鶴来・白山支部	R 4. 9. 6	21名	組織の充実強化等
		松任支部	R 4. 9. 16	19名	組織の充実強化等
		美川支部	R 4. 10. 4	14名	組織の充実強化等
		野々市支部	R 4. 10. 27	12名	組織の充実強化等
	委員会等	事業研修委員会	R 4. 7. 22	7名	令和4年度 各種事業について
		組織・厚生合同委員会	R 4. 7. 26	28名	組織の充実強化について 福利厚生事業推進について
		税制委員会	R 4. 11. 7	10名	令和5年度税制改正要請行動
		広報委員会	R 4. 11. 7	10名	広報関係全般 ホームページの更新・充実
		事業研修委員会	R 5. 1. 12	9名	令和4年度 各種事業 令和5年度の新規施策
		事業研修委員会・合同会議	R 5. 1. 26	20名	令和5年度 事業計画・予算 令和5年度の新規施策
		納税いしかわ編集会議	R 4. 6. 7	19名	原稿の検討等について
			R 4. 9. 2	17名	
			R 4. 12. 2	12名	

会員数等（法人企業）の状況

(単位：社、%)

区 分	本 会	青年部会	女性部会
令和5年3月31日	1,502	62	61
令和4年3月31日	1,478	54	56
対前年比	101.6%	114.8%	108.9%

(公社) 松任法人会 加入状況

(単位：社、%)

支部名	R5.3.31 稼働法人数(①)	R5.3.31 会員数(②)	加入率 (②/①)	R4.3.31 会員数(③)	増 減 (②-③)
松 任	1,272	718	56.4%	709	9
野々市	961	345	35.9%	338	7
美 川	197	131	66.5%	129	2
鶴 来	362	218	60.2%	215	3
白 山	141	90	63.8%	87	3
合 計	2,933	1,502	51.2%	1,478	24

【参 考】 ～令和4年度の会員増強の取り組み結果について～

- 1 松任法人会は、5年連続で全法連の最優秀賞（対前年で純増+20社以上）を受賞している。
また、6年連続で前年からの純増（プラス1社以上）の表彰も受けている。
- 2 令和4年度の会員増強により、法人企業の会員数「夢の1500社」を達成できた。
また、加入率50%を維持することができた。

(公社) 松任法人会 法人企業 会員数の推移

(単位：社、%)

年 度	H30.3.31	H31.3.31	R2.3.31	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31
法人会員数	1,342	1,384	1,409	1,439	1,478	1,502
加入率	47.8%	48.5%	49.5%	50.1%	51.2%	51.2%

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	29,555	52,071	△ 22,516
普通預金	5,736,841	6,658,444	△ 921,603
仮払金	4,085	40,920	△ 36,835
【流動資産合計】	5,770,481	6,751,435	△ 980,954
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
【基本財産合計】	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	4,434,019	4,184,019	250,000
減価償却引当資産	956,100	1,281,732	△ 325,632
社会貢献活動積立資産	800,000	800,000	0
周年事業積立資産	800,000	600,000	200,000
青年部会・女性部会 周年事業積立資産	1,200,000	1,000,000	200,000
【特定資産合計】	8,190,119	7,865,751	324,368
(3) その他の固定資産			
什器備品	465,197	161,138	304,059
電話加入権	74,984	74,984	0
会館入居敷金	712,500	712,500	0
【その他の固定資産合計】	1,252,681	948,622	304,059
【固定資産合計】	14,442,800	13,814,373	628,427
【資産合計】	20,213,281	20,565,808	△ 352,527
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	158,000	0	158,000
預り金	63,713	53,457	10,256
【流動負債合計】	221,713	53,457	168,256
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,434,019	4,184,019	250,000
【固定負債合計】	4,434,019	4,184,019	250,000
【負債合計】	4,655,732	4,237,476	418,256
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	15,557,549	16,328,332	△ 770,783
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,756,100)	(3,681,732)	(74,368)
【正味財産合計】	15,557,549	16,328,332	△ 770,783
【負債・正味財産合計】	20,213,281	20,565,808	△ 352,527

令和4年度 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
基本財産受取利息	100	100	0
特定資産運用益	103	106	△ 3
特定資産受取利息	103	106	△ 3
受取会費	8,435,000	8,366,000	69,000
正会員受取会費	8,317,000	8,252,000	65,000
賛助会員受取会費	118,000	114,000	4,000
事業収益	1,018,623	132,175	886,448
研修事業収益	43,190	43,175	15
会員親睦事業収益	975,433	89,000	886,433
受取補助金	11,056,716	11,075,622	△ 18,906
受取全法連助成金振替額	8,452,500	8,399,000	53,500
受取全法連補助金	576,000	448,000	128,000
受取県法連補助金	2,028,216	2,228,622	△ 200,406
受取負担金	1,744,000	1,894,000	△ 150,000
受取青年・女性部会負担金	734,000	684,000	50,000
受取負担金	1,010,000	1,210,000	△ 200,000
雑収益	600,006	420,395	179,611
受取利息	6	21	△ 15
雑収益	600,000	420,374	179,626
【経常収益計】	22,854,548	21,888,398	966,150
(2) 経常費用			
事業費	20,586,532	18,834,018	1,752,514
給料手当	8,525,602	8,308,456	217,146
退職給付費用	222,500	440,000	△ 217,500
福利厚生費	1,923,510	1,845,882	77,628
事務委託費	258,100	255,200	2,900
会議費	2,148,722	887,123	1,261,599
旅費交通費	1,146,419	409,824	736,595
通信運搬費	1,104,545	1,181,236	△ 76,691
減価償却費	77,035	86,471	△ 9,436
消耗品費	242,753	259,691	△ 16,938
印刷製本費	1,141,224	1,371,574	△ 230,350
賃借料	676,044	676,044	0
諸謝金	724,510	691,119	33,391
支払負担金	1,071,345	1,224,458	△ 153,113
支払寄付金	50,000	50,458	△ 458
委託費	108,101	95,994	12,107
会場費	571,282	439,122	132,160
表彰費	99,876	87,390	12,486
リース料	295,927	292,602	3,325
支払手数料	111,469	129,617	△ 18,148
雑費	87,568	101,757	△ 14,189

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	3,017,226	3,358,685	△ 341,459
給料手当	1,053,725	1,132,970	△ 79,245
退職給付費用	27,500	60,000	△ 32,500
福利厚生費	237,738	251,712	△ 13,974
事務委託費	31,900	34,800	△ 2,900
会議費	69,689	116,338	△ 46,649
総会費	466,307	554,601	△ 88,294
役員会費	353,741	386,539	△ 32,798
青年部会30周年記念式典	0	18,572	△ 18,572
旅費交通費	22,741	13,476	9,265
通信運搬費	34,900	39,813	△ 4,913
減価償却費	9,521	11,793	△ 2,272
消耗品費	15,165	12,247	2,918
印刷製本費	56,347	81,968	△ 25,621
賃借料	83,556	83,556	0
支払負担金	0	0	0
諸会費	333,000	327,000	6,000
渉外慶弔費	114,832	100,000	14,832
表彰費	45,390	61,849	△ 16,459
リース料	36,576	39,901	△ 3,325
支払手数料	13,776	17,675	△ 3,899
雑費	10,822	13,875	△ 3,053
【経常費用計】	23,603,758	22,192,703	1,411,055
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 749,210	△ 304,305	△ 444,905
評価損益等計	0	0	0
【当期経常増減額】	△ 749,210	△ 304,305	△ 444,905
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	21,573	0	21,573
【経常外費用計】	21,573	0	21,573
【当期経常外増減額】	△ 21,573	0	△ 21,573
【当期一般正味財産増減額】	△ 770,783	△ 304,305	△ 466,478
【一般正味財産期首残高】	16,328,332	16,632,637	△ 304,305
【一般正味財産期末残高】	15,557,549	16,328,332	△ 770,783
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	8,452,500	8,399,000	53,500
受取全法連助成金	8,452,500	8,399,000	53,500
一般正味財産への振替額	△ 8,452,500	△ 8,399,000	△ 53,500
一般正味財産への振替額	△ 8,452,500	△ 8,399,000	△ 53,500
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0
III. 正味財産期末残高	15,557,549	16,328,332	△ 770,783

正味財産増減計算書内訳表

令和4年 4月 1日から令和5年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	公益1	公益2	公益共通	小 計	その他1	法人会計	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	100	100	0	0	100
基本財産受取利息	0	0	100	100	0	0	100
特定資産運用益	0	0	0	0	0	103	103
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	103	103
受取会費	0	0	5,118,000	5,118,000	500,000	2,817,000	8,435,000
正会員受取会費	0	0	5,000,000	5,000,000	500,000	2,817,000	8,317,000
賛助会員受取会費	0	0	118,000	118,000	0	0	118,000
事業収益	38,190	0	0	38,190	975,433	5,000	1,018,623
研修事業収益	38,190	0	0	38,190	0	5,000	43,190
会員親睦事業収益	0	0	0	0	975,433	0	975,433
受取補助金等	5,136,975	3,465,525	0	8,602,500	1,834,692	619,524	11,056,716
受取全法連助成金振替額	4,986,975	3,465,525	0	8,452,500	0		8,452,500
受取全法連補助金	0	0	0	0	0	576,000	576,000
受取県法連補助金	150,000	0	0	150,000	1,834,692	43,524	2,028,216
受取負担金	0	0	400,000	400,000	1,034,000	310,000	1,744,000
青年・女性部会受取負担金	0	0	0	0	734,000	0	734,000
受取負担金	0	0	400,000	400,000	300,000	310,000	1,010,000
雑収益	0	0	0	0	0	600,006	600,006
受取利息	0	0	0	0	0	6	6
雑収益	0	0	0	0	0	600,000	600,000
経常収益計	5,175,165	3,465,525	5,518,100	14,158,790	4,344,125	4,351,633	22,854,548
(2) 経常費用							
事業費	9,956,826	6,442,506	0	16,399,332	4,187,200	0	20,586,532
給料手当	4,406,491	2,873,798	0	7,280,289	1,245,313	0	8,525,602
退職給付費用	115,000	75,000	0	190,000	32,500	0	222,500
福利厚生費	994,174	648,374	0	1,642,548	280,962	0	1,923,510
事務委託費	133,400	87,000	0	220,400	37,700	0	258,100
会議費	265,552	80,263	0	345,815	1,802,907	0	2,148,722
旅費交通費	714,401	405,142	0	1,119,543	26,876	0	1,146,419
通信運搬費	845,519	213,905	0	1,059,424	45,121	0	1,104,545
減価償却費	39,816	25,967	0	65,783	11,252	0	77,035
消耗品費	138,387	68,348	0	206,735	36,018	0	242,753
印刷製本費	786,206	203,889	0	990,095	151,129	0	1,141,224
賃借料	265,860	265,860	0	531,720	144,324	0	676,044
諸謝金	35,021	689,489	0	724,510	0	0	724,510
支払負担金	470,000	320,345	0	790,345	281,000	0	1,071,345
支払寄付金	0	50,000	0	50,000	0	0	50,000
委託費	108,101	0	0	108,101	0	0	108,101
会場費	283,198	268,284	0	551,482	19,800	0	571,282
表彰費	99,876	0	0	99,876	0	0	99,876
リース料	152,951	99,751	0	252,702	43,225	0	295,927
支払手数料	57,613	37,574	0	95,187	16,282	0	111,469
雑費	45,260	29,517	0	74,777	12,791	0	87,568

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	公益1	公益2	公益共通	小 計	その他1	法人会計	
管理費	0	0	0	0	0	3,017,226	3,017,226
給料手当	0	0	0	0	0	1,053,725	1,053,725
退職給付費用	0	0	0	0	0	27,500	27,500
福利厚生費	0	0	0	0	0	237,738	237,738
事務委託費	0	0	0	0	0	31,900	31,900
会議費	0	0	0	0	0	69,689	69,689
総会費	0	0	0	0	0	466,307	466,307
役員会費	0	0	0	0	0	353,741	353,741
旅費交通費	0	0	0	0	0	22,741	22,741
通信運搬費	0	0	0	0	0	34,900	34,900
減価償却費	0	0	0	0	0	9,521	9,521
消耗品費	0	0	0	0	0	15,165	15,165
印刷製本費	0	0	0	0	0	56,347	56,347
賃借料	0	0	0	0	0	83,556	83,556
諸会費	0	0	0	0	0	333,000	333,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	114,832	114,832
表彰費	0	0	0	0	0	45,390	45,390
リース料	0	0	0	0	0	36,576	36,576
支払手数料	0	0	0	0	0	13,776	13,776
雑費	0	0	0	0	0	10,822	10,822
経常費用計	9,956,826	6,442,506	0	16,399,332	4,187,200	3,017,226	23,603,758
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 4,781,661	△ 2,976,981	5,518,100	△ 2,240,542	156,925	1,334,407	△ 749,210
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,781,661	△ 2,976,981	5,518,100	△ 2,240,542	156,925	1,334,407	△ 749,210
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
什器備品除却損	0	0	0	0	0	21,573	21,573
経常外費用計	0	0	0	0	0	21,573	21,573
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	△ 21,573	△ 21,573
当期一般正味財産増減額	△ 4,781,661	△ 2,976,981	5,518,100	△ 2,240,542	156,925	1,312,834	△ 770,783
一般正味財産期首残高							16,328,332
一般正味財産期末残高							15,557,549
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	8,452,500	8,452,500	0	0	8,452,500
受取全法連助成金	0	0	8,452,500	8,452,500	0	0	8,452,500
一般正味財産への振替額	0	0	△ 8,452,500	△ 8,452,500	0	0	△ 8,452,500
一般正味財産への振替額	0	0	△ 8,452,500	△ 8,452,500	0	0	△ 8,452,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高							15,557,549

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

事務局職員の退職給付に備えるため、退職給付引当金を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,184,019	250,000	0	4,434,019
減価償却引当資産	1,281,732	86,556	412,188	956,100
社会貢献活動積立資産	800,000	0	0	800,000
周年事業積立資産	600,000	200,000	0	800,000
青年部会・女性部会 周年事業積立資産	1,000,000	200,000	0	1,200,000
小 計	7,865,751	736,556	412,188	8,190,119
合 計	12,865,751	736,556	412,188	13,190,119

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応する 額
基本財産				
定期預金	5,000,000	—	(5,000,000)	—
小 計	5,000,000	—	(5,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	4,434,019	—	—	(4,434,019)
減価償却引当資産	956,100	—	(956,100)	—
社会貢献活動積立資産	800,000	—	(800,000)	—
周年事業積立資産	800,000	—	(800,000)	—
青年部会・女性部会 周年事業積立資産	1,200,000	—	(1,200,000)	—
小 計	8,190,119	—	(3,756,100)	(4,434,019)
合 計	13,190,119	—	(8,756,100)	(4,434,019)

4. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,184,019	250,000	0	0	4,434,019

(注) 中退金試算額期末金額 5,246,215円

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,583,768	1,118,571	465,197
合 計	1,583,768	1,118,571	465,197

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
県法連補助金等	(一社) 石川県法人会連合会	0	2,028,216	2,028,216	0	一般正味財産
助成金						
全法連助成金	(公財) 全国法人会連合	0	8,452,500	8,452,500	0	指定正味財産
全法連補助金	(公財) 全国法人会連合	0	576,000	576,000	0	一般正味財産
合 計		0	11,056,716	11,056,716	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	
受取全法連助成金振替額	8,452,500
合 計	8,452,500

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金	29,555
	預金	〈普通預金〉		5,736,841
		はくさん信用金庫松任支店	同 上	4,736,778
		北國銀行松任支店	同 上	1,000,063
	仮払金	翌年度の税制改正アンケート	発送料	4,085
流動資産合計				5,770,481
(固定資産)				
基本財産	預金	〈定期預金〉	公益目的保有財産	5,000,000
		はくさん信用金庫松任支店		2,800,000
		北國銀行松任支店		500,000
		はくさん信用金庫つるぎ営業部		1,700,000
特定資産	退職給付引当資産		退職金積立	4,434,019
		〈普通預金〉		3,684,019
		はくさん信用金庫松任支店		3,684,019
		〈定期預金〉		750,000
		北國銀行松任支店		750,000
	減価償却引当資産	〈普通預金〉	什器備品購入積立	956,100
		はくさん信用金庫松任支店		956,100
	社会貢献活動積立資産	〈定期預金〉	公益目的事業積立	800,000
		はくさん信用金庫松任支店		800,000
	本会 周年事業積立資産	〈定期預金〉	周年事業積立	800,000
		北國銀行松任支店		800,000
	青年部会・女性部会 周年事業積立資産	〈定期預金〉	周年事業積立	1,200,000
		はくさん信用金庫松任支店		1,200,000
その他	什器備品	パソコン3台、ミニサーバー機ほか	未償却残高	465,197
固定資産	電話加入権	076-274-3157回線		74,984
	会館入居敷金	白山商工会議所	事業遂行のための借室	712,500
固定資産合計				14,442,800
資産合計				20,213,281
(流動負債)				
	前受金	全国女性フォーラム参加費	愛媛大会	158,000
	預り金	職員2名分	源泉所得税・社会保険料	63,713
流動負債合計				221,713
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	事務局職員分	4,434,019
		〈普通預金〉		3,684,019
		はくさん信用金庫松任支店		3,684,019
		〈定期預金〉		750,000
		北國銀行松任支店		750,000
固定負債合計				4,434,019
負債合計				4,655,732
正味財産合計				15,557,549

監 査 報 告 書

公益社団法人 松任法人会

会 長 二 木 喜 則 様

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務執行状況及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告いたします。

1. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
3. 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和5年4月14日

公益社団法人 松任法人会

監事 宮 西 邦 夫 ⑩

監事 中 野 広 起 ⑩

監事 杉 田 雅 英 ⑩

令和 5 年度事業計画 (案)

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで)

基本方針

松任法人会は、昭和 41 年の設立以来、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、全国の仲間とともに税制・税務に関する提言を行うなど、適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、地域企業と地域社会の健全な発展に努めてきた。

令和 5 年度においても、税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体として、それぞれの地域に密着した以下に掲げる諸事業を展開する。

特に、法人会活動をなお一層充実させるためには、組織・財政基盤の強化が重要であり、会員増強や福利厚生制度の推進等にも力を注ぐこととする。

※ 依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないほか、ロシアのウクライナ侵攻、原油価格の高騰、円安の進行、物価の上昇など、国内経済や国民生活を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。

そのため、当会の各種事業を展開するに当たっては、その状況を注視しつつ、ウィズコロナの意識で対応せざるを得ないが、各種事業の実施の可否や実施規模・方法等を検討し、必要に応じて修正を図るなど、弾力的に進めていくこととする。

I. 公益目的事業

1. 税知識の普及を目的とする事業（公益 1）

- (1) 新設法人説明会、決算法人説明会等の実施
- (2) その他の税務研修会の実施
- (3) 会員のニーズや社会情勢等を踏まえた研修会の実施
- (4) 租税教室の実施
- (5) 広報紙及びホームページによる税情報の発信
- (6) 講演会、説明会等における税のパンフレット等の配布、定期発送便で案内チラシ等を送付、税の小冊子の配布等による各種税情報の発信

2. 納税意識の高揚を目的とする事業（公益 1）

- (1) 税に関する作品の募集と表彰
- (2) 「税に関する絵葉書コンクール」の実施
- (3) 全国青年の集い、全国女性フォーラムへの参加
- (4) 国税電子申告・納税システム(e-Tax)、地方税ポータルシステム(eLTAX)の一層の普及及び添付書類を含めた電子化の推進
- (5) 消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)に関する周知・広報活動の実施

- (6) 改正電子帳簿保存法に関する周知・広報活動の実施
- (7) キャッシュレス納付の普及拡大に関する周知・広報活動の実施
- (8) 期限内納付の推進に関する周知・広報活動の実施
- (9) マイナンバーカードの積極的な取得と利活用促進の周知・広報活動の実施
- (10) 電子納税証明書（PDF）の利用促進に関する周知・広報活動の実施

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公益1）

- (1) 全国大会への参加
- (2) 令和6年度税制改正に関するアンケート調査の実施
- (3) 令和6年度税制改正提言事項の市長等への要望活動の実施

4. 地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業（公益2）

- (1) 公開講演会の実施
- (2) インターネットセミナーの利用拡大、各種研修会等の充実
- (3) 地域福祉施設へのタオル及び物品の寄贈
- (4) 企業の税務コンプライアンス向上に対する支援（「自主点検チェックシート」の利用促進）

II. 収益事業等

会員増強・会員支援事業

- 1 会員増強に関する事業の実施
- 2 会員交流会、各種懇談会、懇親会の実施
- 3 入会メリットの拡大・会員サービスの充実に向けた取り組みの実施
- 4 会員企業に対する支援と財政基盤強化に資するための福利厚生事業の推進
- 5 小冊子の無償配布
- 6 会員への連絡網を整備し、メール通信・FAX通信により各種情報を配信
- 7 ホームページの内容の充実を図るとともに利活用の促進を周知

III. その他本会の目的を達成するために必要な事業

総会・会議等

- 1 総会
- 2 理事会
- 3 正副会長会
- 4 各委員会
- 5 支部会議
- 6 部会会議
- 7 その他の会議

令和5年度収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	500	△ 400
基本財産受取利息	100	500	△ 400
特定資産運用益	100	200	△ 100
特定資産受取利息	100	200	△ 100
受取会費	8,470,000	8,414,000	56,000
正会員受取会費	8,350,000	8,300,000	50,000
賛助会員受取会費	120,000	114,000	6,000
事業収益	1,369,000	1,279,000	90,000
研修事業収益	10,000	10,000	0
会員親睦事業収益	1,359,000	1,269,000	90,000
受取補助金	10,803,351	10,989,192	△ 185,841
受取全法連助成金振替額	8,283,400	8,452,500	△ 169,100
受取全法連補助金	446,000	432,000	14,000
受取県法連補助金	2,073,951	2,104,692	△ 30,741
受取負担金	1,748,000	1,764,000	△ 16,000
青年・女性部会受取負担金	738,000	754,000	△ 16,000
受取負担金	1,010,000	1,010,000	0
雑収益	400,000	500,000	△ 100,000
受取利息	0	0	0
雑収益	400,000	500,000	△ 100,000
【経常収益計】	22,790,551	22,946,892	△ 156,341
(2) 経常費用			
事業費	21,364,652	21,533,821	△ 169,169
給料手当	8,562,700	8,372,232	190,468
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	176,000	220,000	△ 44,000
福利厚生費	1,927,200	1,892,000	35,200
事務委託費	255,200	255,200	0
会議費	2,601,000	2,575,000	26,000
旅費交通費	1,255,000	1,389,200	△ 134,200
通信運搬費	1,116,000	1,086,800	29,200
減価償却費	100,352	46,789	53,563
消耗品費	190,400	205,400	△ 15,000
印刷製本費	1,110,000	1,254,400	△ 144,400
賃借料	676,400	676,400	0
諸謝金	1,083,000	1,120,000	△ 37,000
支払負担金	1,161,000	1,073,000	88,000
支払寄付金	50,000	50,000	0
委託費	110,000	88,000	22,000
会場費	398,000	639,000	△ 241,000
表彰費	82,000	80,000	2,000
リース料	290,400	290,400	0
支払手数料	132,000	132,000	0
雑費	88,000	88,000	0

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
管理費	3,187,723	3,381,249	△ 193,526
給料手当	1,167,640	1,141,668	25,972
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	24,000	30,000	△ 6,000
福利厚生費	262,800	258,000	4,800
事務委託費	34,800	34,800	0
会議費	62,000	62,000	0
総会費	450,000	730,000	△ 280,000
役員会費	420,000	350,000	70,000
青年部会30周年記念式典	0	0	0
旅費交通費	24,000	22,800	1,200
通信運搬費	36,000	43,200	△ 7,200
減価償却費	13,683	6,381	7,302
消耗品費	9,600	9,600	0
印刷製本費	60,000	69,600	△ 9,600
賃借料	83,600	83,600	0
支払負担金	10,000	10,000	0
諸会費	330,000	330,000	0
渉外慶弔費	100,000	100,000	0
表彰費	30,000	30,000	0
リース料	39,600	39,600	0
支払手数料	18,000	18,000	0
雑費	12,000	12,000	0
【経常費用計】	24,552,375	24,915,070	△ 362,695
【当期経常増減額】	△ 1,761,824	△ 1,968,178	206,354
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
【経常外費用計】	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	△ 1,761,824	△ 1,968,178	206,354
【一般正味財産期首残高】	15,557,549	16,328,332	△ 770,783
【一般正味財産期末残高】	13,795,725	14,360,154	△ 564,429
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	8,283,400	8,452,500	△ 169,100
受取全法連助成金	8,283,400	8,452,500	△ 169,100
一般正味財産への振替額	△ 8,283,400	△ 8,452,500	169,100
一般正味財産への振替額	△ 8,283,400	△ 8,452,500	169,100
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	13,795,725	14,360,154	△ 564,429

収支予算書内訳表

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	公益1	公益2	公益共通	小 計	その他1	法人会計	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	100	100	0	0	100
基本財産受取利息	0	0	100	100	0	0	100
特定資産運用益	0	0	0	0	0	100	100
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	100	100
受取会費	0	0	5,120,000	5,120,000	500,000	2,850,000	8,470,000
正会員受取会費	0	0	5,000,000	5,000,000	500,000	2,850,000	8,350,000
賛助会員受取会費	0	0	120,000	120,000	0	0	120,000
事業収益	10,000	0	0	10,000	1,359,000	0	1,369,000
研修事業収益	10,000	0	0	10,000	0	0	10,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	1,359,000	0	1,359,000
受取補助金	5,273,100	3,270,300	0	8,543,400	1,813,951	446,000	10,803,351
受取全法連助成金振替額	5,013,100	3,270,300	0	8,283,400	0	0	8,283,400
受取全法連補助金	0	0	0	0	0	446,000	446,000
受取県法連補助金	260,000	0	0	260,000	1,813,951	0	2,073,951
受取負担金	0	0	400,000	400,000	1,038,000	310,000	1,748,000
青年・女性部会受取負担金	0	0	0	0	738,000	0	738,000
受取負担金	0	0	400,000	400,000	300,000	310,000	1,010,000
雑収益	0	0	0	0	0	400,000	400,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	400,000	400,000
経常収益計	5,283,100	3,270,300	5,520,100	14,073,500	4,710,951	4,006,100	22,790,551
(2) 経常費用							
事業費	10,101,614	6,589,269	0	16,690,883	4,673,769	0	21,364,652
給料手当	4,475,957	2,821,799	0	7,297,756	1,264,944	0	8,562,700
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	92,000	58,000	0	150,000	26,000	0	176,000
福利厚生費	1,007,400	635,100	0	1,642,500	284,700	0	1,927,200
事務委託費	133,400	84,100	0	217,500	37,700	0	255,200
会議費	277,000	84,000	0	361,000	2,240,000	0	2,601,000
旅費交通費	760,000	469,000	0	1,229,000	26,000	0	1,255,000
通信運搬費	855,000	219,000	0	1,074,000	42,000	0	1,116,000
減価償却費	52,457	33,070	0	85,527	14,825	0	100,352
消耗品費	122,600	45,000	0	167,600	22,800	0	190,400
印刷製本費	751,000	204,000	0	955,000	155,000	0	1,110,000
賃借料	266,000	266,000	0	532,000	144,400	0	676,400
諸謝金	85,000	998,000	0	1,083,000	0	0	1,083,000
支払負担金	505,000	316,000	0	821,000	340,000	0	1,161,000
支払寄付金	0	50,000	0	50,000	0	0	50,000
委託費	110,000	0	0	110,000	0	0	110,000
会場費	260,000	138,000	0	398,000	0	0	398,000
表彰費	82,000	0	0	82,000	0	0	82,000
リース料	151,800	95,700	0	247,500	42,900	0	290,400
支払手数料	69,000	43,500	0	112,500	19,500	0	132,000
雑費	46,000	29,000	0	75,000	13,000	0	88,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	公益1	公益2	公益共通	小 計	その他1	法人会計	
管理費	0	0	0	0	0	3,187,723	3,187,723
給料手当	0	0	0	0	0	1,167,640	1,167,640
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	24,000	24,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	262,800	262,800
事務委託費	0	0	0	0	0	34,800	34,800
会議費	0	0	0	0	0	62,000	62,000
総会費	0	0	0	0	0	450,000	450,000
役員会費	0	0	0	0	0	420,000	420,000
青年部会30周年記念式典	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	24,000	24,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	36,000	36,000
減価償却費	0	0	0	0	0	13,683	13,683
消耗品費	0	0	0	0	0	9,600	9,600
印刷製本費	0	0	0	0	0	60,000	60,000
賃借料	0	0	0	0	0	83,600	83,600
支払負担金	0	0	0	0	0	10,000	10,000
諸会費	0	0	0	0	0	330,000	330,000
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	100,000	100,000
表彰費	0	0	0	0	0	30,000	30,000
リース料	0	0	0	0	0	39,600	39,600
支払手数料	0	0	0	0	0	18,000	18,000
雑費	0	0	0	0	0	12,000	12,000
経常費用計	10,101,614	6,589,269	0	16,690,883	4,673,769	3,187,723	24,552,375
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 4,818,514	△ 3,318,969	5,520,100	△ 2,617,383	37,182	818,377	△ 1,761,824
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,818,514	△ 3,318,969	5,520,100	△ 2,617,383	37,182	818,377	△ 1,761,824
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,818,514	△ 3,318,969	5,520,100	△ 2,617,383	37,182	818,377	△ 1,761,824
一般正味財産期首残高							15,557,549
一般正味財産期末残高							13,795,725
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	8,283,400	8,283,400	0	0	8,283,400
受取全法連助成金	0	0	8,283,400	8,283,400	0	0	8,283,400
一般正味財産への振替額	0	0	△ 8,283,400	△ 8,283,400	0	0	△ 8,283,400
一般正味財産への振替額	0	0	△ 8,283,400	△ 8,283,400	0	0	△ 8,283,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高							13,795,725

第2号議案

理事及び監事選任の件

公益社団法人 松任法人会 役員名簿（案）

令和5年4月18日

	役 職	支部等	区分	氏 名	会 社 名
1	理 事	松 任		明 石 康 宏	(株) 明石合銅
2	〃	〃		大 竹 和 彦	大竹電機 (株)
3	〃	〃		軽 部 英 俊	(株) 六星
4	〃	〃		北 田 典	(有) 北田不動産
5	〃	〃		北 出 正 彦	富士工業 (株)
6	〃	〃		小 柳 晶 裕	(株) コヤナギ
7	〃	〃		坂 上 裕 宣	(有) 坂上ビジネスサービス
8	〃	〃		寺 田 智	(有) 寺田建築板金
9	〃	〃		西 内 一 博	西内工務店 (株)
10	〃	〃		西 川 隆 司	(株) 西川電機工業所
11	〃	〃		丹 羽 昭 広	(株) 丹羽自動車工業
12	〃	〃		宮 江 勇 治	(株) アスカ設備研究所
13	〃	〃		森 田 豊 明	(株) MORITA MTC
14	〃	〃		安 嶋 勲	(株) ヤスジマ
15	〃	〃		吉 田 隆 一	(株) 吉田酒造店
16	〃	野々市		池 端 高 志	(有) 池端重機運輸
17	〃	〃	新	北 村 恒	(株) 北村工務店
18	〃	〃		絹 川 善 隆	(株) 絹川商事
19	〃	〃		清 水 良 典	(株) 金沢ドーア
20	〃	〃		高 木 由 次	高木鉄工 (株)
21	〃	〃		徳 野 光 春	(株) 徳野商会
22	〃	〃		宮 森 恒 成	(株) みやもり
23	〃	美 川		北 村 達 也	北村建設 (株)
24	〃	〃		櫻 田 剛	桜田電気工事 (株)
25	〃	〃		宮 川 靖	(株) マイテック
26	〃	〃		吉 田 隆 之	(有) ヨシダ木工
27	〃	鶴 来	(新)	中 野 広 起	(有) ナカノ
28	〃	〃		長 基 健 司	(株) コメヤ薬局
29	〃	〃		西 山 憲 隆	西山産業開発 (株)
30	〃	〃		町 享 治	(株) 町八家具
31	〃	〃		松 原 正 洋	(株) 松原食品工業
32	〃	〃		森 政 人	(株) 森こん
33	〃	白 山		谷 端 正 宗	(株) 慶伊組
34	〃	〃		山 本 外 勝	(株) 山本産業
35	〃	農 協	新	得 田 恵 裕	松任市農業（協）
36	〃	〃	新	初 野 健 二	野々市農業（協）
37	〃	青年部会	新	山 崎 貴 文	山崎商事 (株)
38	〃	女性部会		柳 幸 枝	菊姫(資)
39	〃	〃		吉 田 三 和 子	(株) 吉田酒造店
40	監 事	松 任		宮 西 邦 夫	(株) 宮西計算センター
41	〃	野々市	新	升 方 良 洋	(株) 升方工務店
42	〃	白 山		杉 田 雅 英	(株) 桑木

【特別功労表彰者】

役 職 名	氏 名
会 長	二 木 喜 則
副 会 長	米 森 政 夫
理 事	石 原 晋
理 事	竹 山 武 志
理 事	竹 内 文 雄
前 野々市支部 事務局長	山 崎 由 治

【会員増強功労表彰者】

役 職 名	氏 名	加 入 口 数
副 会 長	小 柳 晶 裕	7
理 事	徳 野 光 春	7

《参 考》

○全法連会長表彰（単位会功労者）

役 職 名	氏 名
理 事	宮 川 靖
理 事	山 本 外 勝

○石川県連会長表彰（単位会功労者）

役 職 名	氏 名
理 事	長 基 健 司
理 事	石 原 晋
理 事	西 内 一 博

○石川県連会長表彰（県連特別功労者）

役 職 名	氏 名
会 長	二 木 喜 則
副 会 長	米 森 政 夫



法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である